

2020年12月

第123号

# ぱれっと



(株)北日本ベストサポート  
Tel. 018-883-1888

## 米国大統領選挙

11月3日共和党のトランプ大統領と民主党の前オバマ大統領時代副大統領を務めたバイデン氏との間で事実上の一騎打ちの形で大統領選挙が行われた。

米大統領選挙は各州の人口などを基礎として538人の選挙人を選ぶ選挙の形となっている。この人員は上下両院の定数合計に首都ワシントンの代表3名を加えた数に一致する。

今回の選挙では、各州で大統領候補者に投票する選挙人の過半数の270人を獲得することが勝敗を決する数とされているがバイデン氏が306人、トランプ氏が232人を獲得し総得票数でもバイデン氏が600万票ほどリードしていると伝えられている。(両候補共7000万票以上を獲得し過去最高を記録)

各州のそれぞれの選挙結果の認定は最終期限が12月8日となっており、12月14日には選挙人による投票が行われることになっておりその結果により大統領が選出されることになっている。

前回のトランプ氏とヒラリークリントン氏との選挙は得票数ではクリントン氏がトランプ氏を上回っていたが、獲得選挙人数ではトランプ氏が上回り大統領に選出された経緯がある。

また、12月8日までに選挙結果が確定しない場合や12月14日の選挙人による投票で過半数を獲得した候補者が存在しない場合は、各州に1票が与えられ投票することになるなど複雑な選挙制度となっている。

トランプ大統領は、「今回の選挙で不正があった」とか「選挙が盗まれた」などと各地の裁判所に対して訴訟を提起している。その大半が却下されているといわれているが、トランプ大統領は敗北を認めていない。

選挙終了後3週間を経過するが、トランプ大統領が敗北を認めないため、バイデン氏も政権移行チームが連邦政庁の利用や予算が使えないなどのほか、次期政権チームと共有されるはずの機密情報や重要情報が得られていない。

そのため、バイデン氏が大統領に就任した場合でも、本格的に政策遂行するためには大幅な遅れが出る恐れがある。(注)23日移行措置の一部が認められた。

米国内では人種差別や国民間の分断が進み、さらに、民主党内部でも政策の考え方に大きな相違いがあり政権運営を危惧する声もある。

米国は「自由と民主主義」の国、多民族国家でありながら長年に亘り世界のリーダーとして君臨してきており、米国大統領選挙の行方は世界中の注目を集めている。

世界では、米中間の貿易摩擦と覇権争い、北朝鮮問題、コロナ対策、地球温暖化問題、香港・台湾問題など問題が山積している。我が国は安全保障同盟国として政治空白を排除し早急に「品格」ある解決を強く望むところである。

## おじけづいたら負ける

ニーチェの言葉

「ああ、もう道はない」と思えば、打開への道があったとしても、急に見えなくなるものだ。

「危ないっ」と思えば、安全な場所はなくなる。

「これで終わりか」と思い込んだら、終わりの入口に足を差し入れることになる。

「どうしよう」と思えば、たちまちにしてベストな対処方法が見つからなくなる。

いずれにしても、おじけづいたら負ける。破滅する。

相手が強すぎるから、事態が今までになく困難だから、状況があまりにも悪すぎるから、逆転できる条件がそろわないから負けるのではない。

心が恐れを抱き、おじけづいたときに、自分から自然と破滅や敗北の道を選ぶようになってしまうのだ。

【たわむれ、たばかり、意趣ばらし】



## 約束の本当の姿

ニーチェの言葉

約束は、個人間の契約というだけではない。約束として要求される言葉の裏側にあるものが、約束の本当の中身になるのだ。

たとえば、「明日5時に会いましょう」という日常的な約束の場合でも、それは5時のビジネスライクな待ち合わせだけを意味していない。

ふたりの親密な関係、いたわりあい、信頼、これからも続く絆の確認、相手への気遣いなど、たくさんのものが約束されている。

それは、人間的な誓いとも言えるものだ。

【曙光】



## 若い人たちへ

ニーチェの言葉

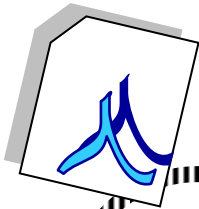
自由な高みへときみは行こうとしている。しかしながらそういうきみは、若さゆえに多くの危険にさらされてもいる。

しかし、わたしは切に願う。きみの愛と希望を、決して捨て去ったりするな、と。

きみの魂に住む気高い英雄を捨てるな、と。

きみの希望の最高峰を、神聖なものとして保ち続けてくれ。

【ツアラトウストラはかく語りき】



## 与謝野 晶子 (日本の歌人・作家・思想家)

- 1878年12月7日(明治11年) 本名、鳳志やう(晶子)は大阪府堺市甲斐町東の和菓子屋「駿河屋」を営む父鳳宗七、母津弥の3女として生まれる。
- 1886年(明治20年) 漢学塾に入り、琴、三味線など習う。堺市立堺女学校に入学すると「源氏物語」などを読み始め、古典に親しんだ。紅葉、露伴、一葉などの小説を楽しむ。20才頃から和歌を投稿するようになり浪華青年文学会に参加。
- 1900年(明治33年) 与謝野鉄幹が創立した機関誌「明星」に短歌を発表。
- 1901年(明治34年) 東京に出て歌集「みだれ髪」(鳳晶子)を刊行。浪漫派の歌人としてのスタイルを確立。与謝野鉄幹と結婚。
- 1912年(明治45年) フランスパリに渡り、5カ国を周遊。
- 1914年 鉄幹と共著「巴里より」で「要求すべき正当な第一の権利は教育の自由である」と女性教育の必要性を説いた。
- 1921年(大正10年) 建築家西村伊作、画家石井拍亭、鉄幹等とともにお茶ノ水駿河台に、男女平等教育を唱え日本初の男女共学の文化学院を設立。女性解放思想家として巨大な足跡を残す。
- 1942年5月29日 狭心症・尿毒症併発死亡。享年63歳。残した歌は5万首に及ぶ。

## オススメの *BOOK*



### 「リーダーを目指す人の心得」

作者 コリン・パウエル(井口耕二訳) 出版社 飛鳥新社

著者は1937年ニューヨーク市に生まれ、黒人として初めて米国陸軍4ツ星大将まで上り詰め、米国4軍のトップである統合本部議長に史上最年少で就任。

2001年から国務長官を4年務めた。

恵まれない家庭に生まれ、有名大学を卒業したわけでもなく、特に成績優秀なわけでもなかった。しかし、その後の人生は未来を見つめてのたゆまない努力の結果が、今日を築いた。自らの経験から若者に勇気を贈る一冊である。

## コロナ禍による「新しい生活様式」とは…

今年1月下旬、日本人初の新型コロナウイルス感染者が確認されました。

WHOは正常化への道のりは遠いとしており、私たちは新型コロナウイルスとうまく付き合っていかなければなりません。今も全世界で猛威の収まらない新型コロナウイルスは、これまでの習慣や社会常識を根本から見直すことを私たちに教えているのかもしれない。

一人ひとりの基本的感染対策である①身体的距離の確保②マスクの着用③手洗いの3つを徹底し、日常生活では「3密」に気を付け、「新しい生活様式」を実践していきましょう。

新型コロナウイルスを想定した「新しい生活様式」の実践例(厚生労働省のHPより)

### 専門家会議「新しい生活様式」の実践例

#### 買い物



- ・通販も利用する
- ・1人または少人数で空いた時間に
- ・電子決済を利用する
- ・計画を立てて素早く
- ・展示品への接触は控えめに
- ・レジに並ぶときは、前後をあける

#### 娯楽、スポーツ等



- ・公園は空いた時間、場所を選ぶ
- ・筋トレやヨガは自宅で動画を活用
- ・ジョギングは少人数で
- ・すれ違うときは距離をとる
- ・予約制を利用してゆったりと
- ・狭い部屋での長居は避ける
- ・歌や応援は距離をとるかオンラインで

#### 食事



- ・持ち帰りやデリバリーも利用する
- ・屋外空間で気持ちよく
- ・大皿は避けて、料理は個々に
- ・対面ではなく横並びで座る
- ・おしゃべりは控えめに
- ・お酌や回し飲みは避ける

#### 公共交通機関の利用



- ・会話は控えめに
- ・混んでいる時間帯は避ける
- ・徒歩や自転車も併用する

#### 冠婚葬祭や親族行事



- ・多人数での会食は避ける
- ・風邪の症状があるなら参加しない



県内には  
飲み比べができる所も  
たくさんあるワネ!



#### 【編集後記】

新型コロナウイルス、日本でも第3波とみられる感染者が全国で2,000人を超える日が続いたり、東京・大阪・札幌などで急速に拡大している。大阪・北海道ではGoToキャンペーンの取り扱いを停止した。

これ以上の感染者の拡大を招くと医療崩壊につながりかねない。秋田県は全国で2番目に少ない感染者数となっているが、24日初めて65歳以上の方の死亡が発表された。

高齢者や持病保有者の感染防止対策はもちろんのこと、これから冬場に入り、これまで以上に三密を避け、健康管理には充分気をつけて過ごしてゆきたい。